コロナウイルス拡散防止対策運営方法

山口

コロナウイルス拡散防止対策として以下の対策を講じて、大会運営を行う。

1. 参加前の各自の検温が平熱での参加であることの確認を引率責任者が把握して安全管理すること。
2. 会場入りした時、会場を退場する時の選手による本部挨拶は行わない。（チーム引率責任者が会場入りしたことを本部に報告する。
3. コロナウイルス拡散防止対策として名簿提出を求められている施設の場合は会場入りした時、引率責任者が必要書類を本部に提出すること。
4. 監督・コーチはベンチでのフィジカルディスタンスに配慮する。
5. コートに入る前に審判と両チームキャプテンでキックオフチームと自陣コートを決めておく
6. 試合前のセンタサークル内での両チーム集合による挨拶は行わず、各自コート内より相手選手又は相手ベンチに対して挨拶を行う。試合終了時の挨拶も同じとする。
7. 試合前の円陣による鼓舞行為も行わない。
8. 試合終了後、審判より両チームキャプテンに試合結果の報告を行う。
9. 試合終了後、選手全員、監督、コーチ、審判等、試合関係者は全員手洗いを行う事。
10. 本部運営チームからの審判への給茶サービスは行わない。
11. 試合以外の時間帯は各チームごとに、チーム責任者もしくは引率責任者が三密をさける行動を指導する事。